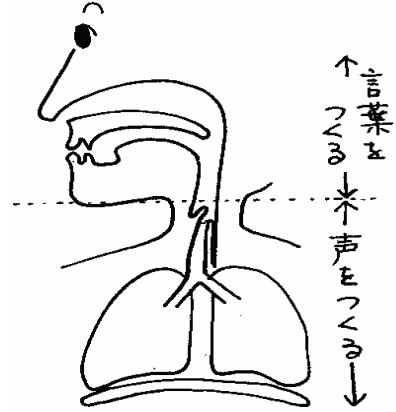


# 発声訓練・構音訓練

よい声を生み出し、それを元に明瞭な言葉  
を作り出すことでうまく話ができます。

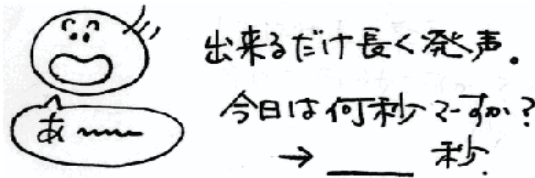


## I よりよい声をつくるためには・・・

### 1. 呼吸訓練



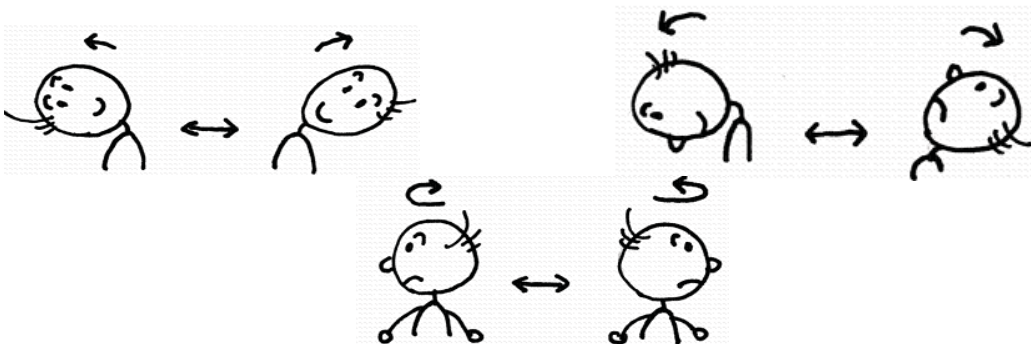
### 2. 持続発声



### 3. 声の強弱・高低

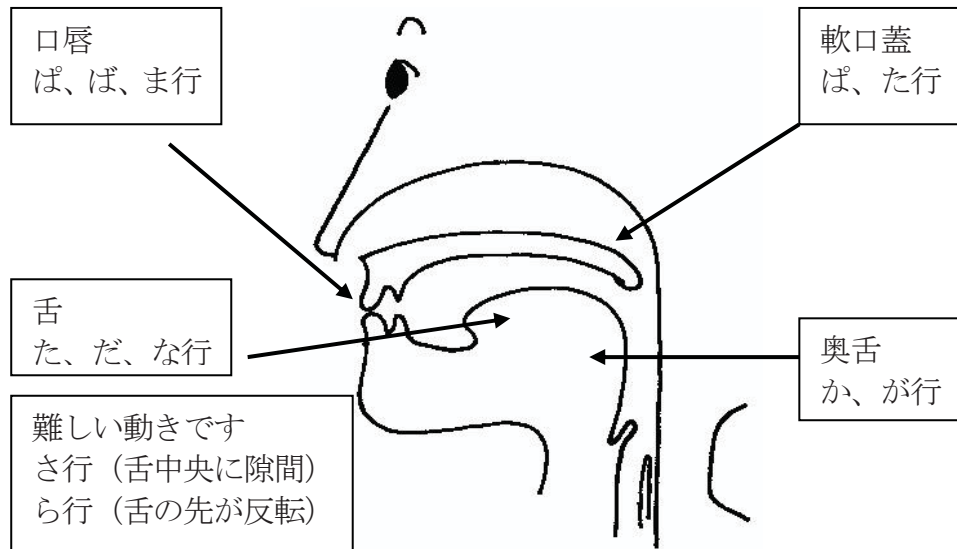


### 4. 頸部の運動



## II よりよい言葉をつくるためには・・・

ことばをつくるときには特にしっかり働く場所（構音点）があります



それぞれのことばを大きく強くしっかり発声することが関係諸器官の運動になります。

### 1. 構音訓練

例えば口唇の訓練には

「ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ば、ま、ま、ま、ま、ま」  
「ばぺびふべぼぼ、ばべびふべぼぼ、まめみむめもまも」  
ば、ば、ま行音を多く含んだ単語や短文

\_\_\_\_\_さんに行っていたきたい構音訓練は\_\_\_\_\_行です。  
次の言葉を大きく強くはっきり言って下さい。

### 2. 構音器官の運動訓練

口唇・舌・軟口蓋などの運動訓練→「言葉と飲み込みの体操」プリント参照

\_\_\_\_\_さんに行っていたきたい運動訓練は\_\_\_\_\_です。  
それぞれの運動をあわてず大きくゆっくりと行なって下さい。